



薫っ子だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



令和7年4月15日

学校便り No.3

文責：校長 新田直子

輝く薫っ子 ～ 4月1週目の学校生活から ～

☆ 「気づき、考え、行動する」6年生 大活躍！

入学式翌日から、毎朝6年生が昇降口で1年生が登校するのを待って、優しく声をかけながらお世話をしてくれています。「何組ですか？」「お名前教えて。」と優しく声をかけて、くつ箱の位置を一緒に探したり、くつの入れ方を教えたりと、親切丁寧にお手伝いをしています。1年生に寄り添う6年生の姿がとても頼もしかったです。1年生も6年生のお兄さん、お姉さんに優しく声をかけられてとても嬉しそうでした。「思いやりの心」の育成を目指して、全校生でたてわり班を組み、年間を通して異学年交流活動を行ってきたことで、このような素晴らしい姿が育まれてきたのだと思います。最高学年である6年生の「気づき・考え・行動する」姿、素晴らしいです。



☆ 元気なあいさつ いっぱい！

朝の登校時には、毎朝、学校中が子どもたちの元気なあいさつでいっぱいです。満開を迎えた校門の美しい桜に見守られながら、子どもたちは元気に登校しています。「おはようございます。」「行ってきます。」気持ちのよい挨拶を交わし合う薫っ子たち、素晴らしいです。学校中に明るい元気なあいさつが響き渡っています。



☆ 真剣に授業に取り組む 薫っ子

入学したての1年生を始め、どの学年・学級も授業に真剣に取り組む子どもたちの姿が見られます。1年生も、先生の話をしっかり聞いて授業に楽しく取り組んでいます。新年度が始まったばかりですが、どの学年、学級でも、意欲的に授業に取り組む子どもたちの姿が見られています。真剣に学びに向かう子どもたち、それを励まし支える先生方、一人一人が輝いています。



☆ たてわり班 顔合わせ会

4月11日（金）の業間休み時間に、たてわり班の顔合わせ会を行いました。班ごとに集まって自己紹介やこれからの活動について話をしました。6年生が下級生のお世話をしながら、上手に活動をリードしていました。このたてわり班で、これから1年間いろいろな活動をしていきます。どの班も子どもたちの笑顔いっぱいでした。活動終了後に、1年生の手を優しく引いて教室まで送る6年生の姿がとてもすてきでした。

